

平商業學校の 修業年限を五ヶ年に

役場改築と同時に起る問題

一般の意嚮が合致

平町役場の移轉改築が實現すると同時に相次いで起るべき問題は平商業學校の移轉である、即ち當時所報の如く役場新築の

財源は

現在の商業學校敷地一千坪を買却する事に依つて満される計劃となつて居るからである、而して現在商業學校は年々入學志願者が増加し學級増築焦眉の急務であると共に是れが修業年限三ヶ年制を五ヶ年間に延長して社會の要求に添ふべき商業實務家の養成を

電話至急開通規則に依る大正十三年度電話増設希望者は来る廿日から廿六日迄の間、於て寄附開通申請書を平郵便局に差出され度しとの事であるが同局にては抽籤の上架設者を決定する由であつて架設決定の場合、其申込金五圓及び寄附金三百五十圓納附せねばならぬ

電話増設 平郵便局にて

廿日から

霜害を悲觀せず

直ちに夏秋蠶の準備

春繭は高價を豫想さる

損害を取り返せ

一般の農蠶家は今回の霜害に會ひ悲觀の極に達して居る霜害を免れた養蠶家も霜害地の繭價は何れも

安値なるので心配

して居るが右に付郡當局は語る『今回の霜害は本縣許りてなく北信地方其他東北各縣も相當にある見込みである之れが爲め繭價は幾分騰貴し従つて春繭も高價を豫される春蠶を中止する養蠶家の打撃である事は勿論であるが霜害を受けた養蠶家が直ちに夏秋蠶の準備に着手し大々的に夏秋

農家には 慈みの雨

耕作者の喜び

郡下の畑作及び稲苗等は久しく降雨なきため影響少からず一般農家では大に憂慮しむたが十四日午後より十五日に亘り降雨があつたので稍愁眉を開いた右につき

石城農事試験分場小稿技手は語る『本年は彼岸後雨はあつても其量少く昨冬以來旱天續きで極度の乾燥を來して河川は渇水し用水地すら水不足を告げた爲め稲苗代の如き灌漑水に差支苗の發芽生育等の影響少くないまた茄子其他蔬菜等の定植期に際し殊に本縣の重要物産たる陸稻の播種季節に入つたに拘らず雨量が少いた

カテイラン

火鉢の進め方

火鉢は客室に備へておく方が便利ですが、もし出す場合は片手を下に、片手を横にかけて出し、客の右側に膝頭と平行するやうに押しすゝめ、火鉢が大きくて持ち運びの出来ないものは、十能に火を入れ、火鉢

煙草盆の進め方

普通の形の煙草盆ならば、盆の兩側を持ち手のついて居るものならば片手を下に添へ片手で手を持つて出ます。そして客の左に火を入

を少し手前に引き寄せ火や灰の飛ばぬやうに静かに入れば灰をよくならしてから客にすゝめます

炭塊崩落し 坑夫即死す

石城郡磐崎村大村上湯長谷字力石小野田炭礦坑夫山形縣生れ山田庄司(○)は十五日午前一時五分同炭礦坑内にて作業中俄然炭塊崩落し

を少し手前に引き寄せ火や灰の飛ばぬやうに静かに入れば灰をよくならしてから客にすゝめます

腰椎骨折其他の重傷を負ふて惨死した

不平受付

投書歡迎
● 伊藤平署長の答 ● 普通の場合に巡査が無燈火で自轉車を飛ばしたとあつては不都合です、しかし捜索や其他活動上の都合で故意に燈火を消した自轉車を走らせねばならぬ事もありませぬから貴下の御覽になつたのは其際でないでせうか

戀以上の戀

『戀以上の戀』帝國館全部差替へたが其中には愛活家の希望に依りて再度上映の『戀以上の戀』がある同館上映を最後に本邦映畫界からは永久に其影を消すべき管て大坂大丸英服店內外を背影とした鏡ヶ沼の傳説に纏る帝キネ超大作の一大悲劇であるが此外『大江戸の武士』其他例に依つて傑作揃へである

同様に

商業學校も五ヶ年延長及び縣に移管しても差支へない程度に完備した建物でなければならぬと思ふ、而して學年延長は隣縣湊町の如きも本年から初めて五年制を採る事となつた様な次第であるから當校は平地方の文化に順應する意味から考へても既に其計劃の實現期が來て居るのではあるまいかと思はれ

常磐片々

霜害に依る春蠶をあきらめて夏秋蠶の準備に努めよと石城政派も落選を悲觀せずに来るべき新時代への準備に懸命の努力を盡せ

慈雨沛然、新緑生色を帯ぶ有難イッ

而し茲に有難くない事のあつるのは平町の日用品物價だ見給へ、毎月のを比較して……繰上りに上るばかりだ

洋服の注意

此上に騰つたら我々貧乏人の鼻の下が上つたりだ

震災で焼けた人が多し、薄風や茶系統の新しい瀟洒な合服が昨今一段と目につくが、今年流行は昨年より幾分丈を長目に兩前の丸味も心持ち小さく胸も袖口も二つ釦が

歓迎され、若し紳士向きには二吋位のバンドがつき襟は切り襟が喜ばれる、總じて色は白つぼく霜降りの上に色糸やより色の縞物等が非常に多く出でゐる、さすがに今年は八九十圓の上物は

出が少く

四十五圓から五十五圓迄の中物が八九部を占めてゐる夏のアルパカも此二三年來光澤のけげばしいものを厭ふ傾向が著しく其代用品として輕快なリメルトン、スコッチ等のイージーコートが

簡略を好む今年は特に歓迎される様である此他に眞夏用としては半麻や本麻等の背廣であるが、値段も十二三圓より廿二三圓舶來品で五十圓止りである白地の物では従來用ひられてゐる綿ポプリンの

好のものがあ

關内藥舗發展 平町三丁目關内藥店は當主關内榮助氏が漸らく東都に於て修業中であつた爲め渡邊政五郎氏代つて經營中の處今關内氏が藥劑師として藥物に關する新智識を吸集歸郷し故父雅助氏の遺志を繼いで同店舖の經營一切を繼承する事となつた

平町日用品物價

| | | |
|----|------|-----|
| 品名 | 單位 | 價格 |
| 白米 | 一升 | 四三〇 |
| 白米 | 二升 | 四二〇 |
| 白米 | 三升 | 四一〇 |
| 白米 | 四升 | 四〇〇 |
| 白米 | 五升 | 三九〇 |
| 白米 | 六升 | 三八〇 |
| 白米 | 七升 | 三七〇 |
| 白米 | 八升 | 三六〇 |
| 白米 | 九升 | 三五〇 |
| 白米 | 十升 | 三四〇 |
| 白米 | 十一升 | 三三〇 |
| 白米 | 十二升 | 三二〇 |
| 白米 | 十三升 | 三一〇 |
| 白米 | 十四升 | 三〇〇 |
| 白米 | 十五升 | 二九〇 |
| 白米 | 十六升 | 二八〇 |
| 白米 | 十七升 | 二七〇 |
| 白米 | 十八升 | 二六〇 |
| 白米 | 十九升 | 二五〇 |
| 白米 | 二十升 | 二四〇 |
| 白米 | 二十一升 | 二三〇 |
| 白米 | 二十二升 | 二二〇 |
| 白米 | 二十三升 | 二一〇 |
| 白米 | 二十四升 | 二〇〇 |
| 白米 | 二十五升 | 一九〇 |
| 白米 | 二十六升 | 一八〇 |
| 白米 | 二十七升 | 一七〇 |
| 白米 | 二十八升 | 一六〇 |
| 白米 | 二十九升 | 一五〇 |
| 白米 | 三十升 | 一四〇 |

平町人事

△出生
鐵道官舎 中野秀次氏七男克夫
△結婚
東京市下谷區下谷町服部均氏(三六) 三丁目小鍛冶スエ(二四)
△死亡
△胡麻澤 吉田平三郎(七七)
△古鍛冶 萬歳(八八)
△田町 佐藤三郎(七七)
△田町 奥山マツエ(四四)